医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	当院における経口胆道鏡の使用実態と臨床的有用性の検討
研究責任者	聖隷浜松病院　消化器内科　甲田　恵
研究実施体制	聖隷浜松病院　消化器内科 延澤　明日香, 杉谷　魁, 豊田　健介, 大城　恵吾, 井田　郁美, 遠藤　茜, 諏訪　哲也, 木次　健介, 海野　修平, 小林　陽介, 木全　政晴, 芳澤　社, 室久　剛, 細田　佳佐
研究期間	臨床研究審査委員会承認日　～　2027 年 3 月
対象者	2019年4月から2026年10月までに聖隷浜松病院消化器内科で経口胆道鏡を施行した患者
研究の意義・目的	経口胆道鏡は、胆管内の直接観察が可能であり、胆道疾患の診断や胆管結石に対する砕石治療などに用いられています。胆道鏡システムの改良に伴い、その適応は拡大していますが、実臨床における使用目的や対象疾患、治療成績、安全性については施設ごとに異なります。当院における経口胆道鏡の使用実態を後方視的に調査し、その適応、診断・治療内容、臨床的有用性および安全性を検討することは、今後の適切な症例選択や検査・治療方針の検討に反映させる上で有意義と考えています。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行う。 症例の年齢、性別、症状の有無、手術内容、原疾患、使用内視鏡、処置の内容、治療経過、偶発症等に関して。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院　消化器内科　　（氏名） 甲田　恵 TEL:053-474-2222（代表） 消化器内科外来　9:00～17:00　平日

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

（研究承認番号：　5308　　）　　2026 年　11 月　18 日承認